



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I.会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I.2720地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C.会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

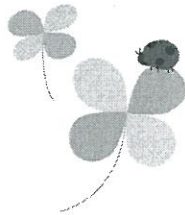
■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年4月2日】

第1169回
 2014-2015年度 第32回
 【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



ロータリーソング 「奉仕の理想」

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

会員の御家族と御友人の皆様25名にご参加頂きました。

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

3月30日(月)の観桜例会から日にちが経っていませんが、今日は例会変更で「九州新幹線車両基地見学会」の職場訪問例会となります。限定40名で募集しましたところ、こんなにたくさんの方に参加いただきました。お礼申し上げます。子供たち共々、楽しんでいただけたらと思います。

河野会員に企画から準備をしていただきましたが、急なご不幸がありましたのでご本人は欠席となりました。また、一緒に準備をしていただいていた奉仕プロジェクト委員会の仙波委員長も風邪が完治されておらず、両担当者不在となりました。代わりに山下隆生会員にお願いしております。

見学会の注意事項は幹事報告の後に山下隆生幹事代理から連絡いたします。

今日の会長挨拶で申し上げたいのは、観桜会のときた皆さんの奥様に出席いただいて、一つお願いをしたことを週報に載せております。前回出席されてない会員の奥様に必ず週報を読んでいただきますようお願いして会長挨拶いたします。

私は新幹線車両見学会には行けませんが、皆さん楽しんでください。

幹事報告 (山下 隆生元会長)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「地区研修・協議会」開催のお知らせ

日時:平成27年5月10日(日)

10:00~16:00(登録開始:9:00)

場所:熊本保健科学大学(鹿児島本線西里駅前)
 出席義務者:次年度会長、幹事、クラブ管理運営、クラブ広報、会員増強、奉仕プロジェクト、青少年奉仕、ロータリー財団の各委員長及び米山担当長 他

★後日、出席義務者には、案内状をFAX致します。出席の程をお願い致します。

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本西稜RC

①4月20日(月)の例会は、西稜の森下草刈りのため、4月19日(日)午前中に、西稜の森にて行います。

卓話
予定

- 4/13 「戦後70年の記憶と旅会社設立～今地域で何をしなければならないか」
写真家 長野 良市 氏
- 4/20 「調停委員から見る現代の夫婦像」
家庭裁判所調停委員 甲斐 國英 氏
- 4/27 「宗教の聖地を訪ねて感じた事」
山崎菅原神社 宮司 田邊 正広 氏

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

出席報告 (葉 高源 会員)

	会員総数	23名	出席率
4月2日	出席免除会員数	2名	47.62%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	10名	
3月23日	前回の出席会員数	13名	66.67%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・3/10 熊本'05福祉RC 上田 君			

委員会報告

①「熊本総合車両場 新幹線車庫見学」
(職場訪問)
報告者:山下 隆生会員
本日のスケジュールは下記の通りとなります。
又、口頭にて本日の注意事項を読み上げますので、きちんと聞いておいて下さい。
スケジュール:
12:00～13:00 ホテルキャッスルにて例会(食事)
13:15(キャッスル横より貸切バスにて現地へ)
14:00～16:00(新幹線車庫見学)
16:45頃バスにてキャッスルに戻り解散

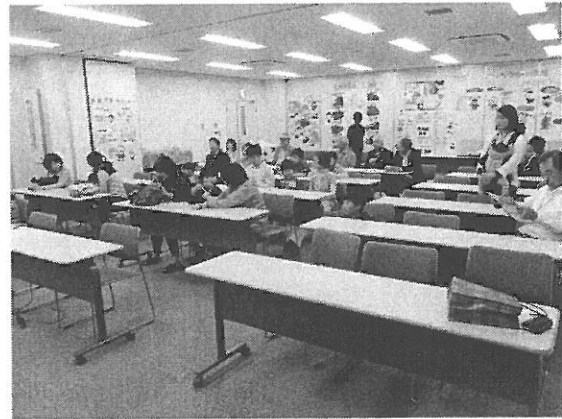
スマイル (河島 一夫 会員)

- 田中 純司 君
「月曜日の観桜例会からまだ3日目ですが、「職場訪問例会」へようこそいらっしゃいました。私は新幹線は見に行けません。残念ですが、皆様楽しんで来て下さい。」
- 本田 悟士 君
「新年度を迎え、ようやく通常の例会への参加が可能となりました。あらためて宜しくお願い致します。初心にかえてロータリーも仕事も頑張ります。又、子供たちが入園、入学をひかえたこの春に素敵な職場訪問を設けて頂きありがとうございます。事故の無いようしっかり気を付けます。」
- 荒木 一之 君
「本日は新幹線車両見学、楽しみにしています。」
- 栗山 義則 君、長野 義文 君、葉 高源 君、大友 利行 君、河島 一夫 君
「珍しく昼の例会、雰囲気も違っていいですね！新幹線車庫も楽しみです。」

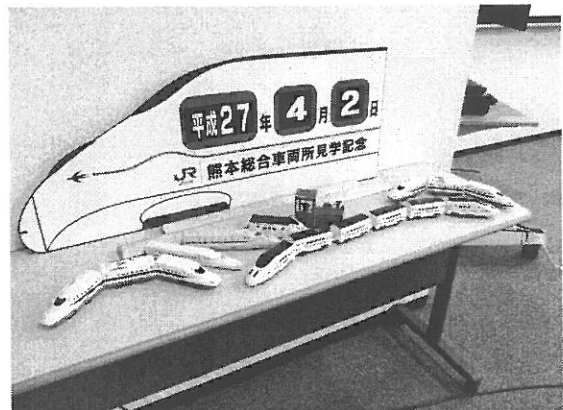
3. 例会プログラム

「職場訪問」

熊本総合車両所:新幹線車庫の見学



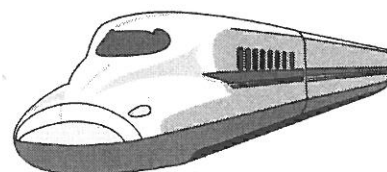
皆で説明を聞きました



色々な新幹線の模型



さあ、ヘルメットをかぶって新幹線車庫へ

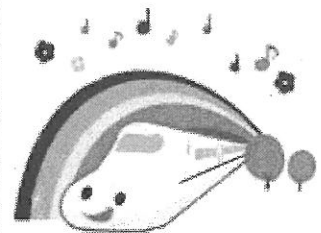




新幹線へいよいよ乗車



新幹線車庫で記念撮影



Rotary Leader ロータリーリーダー

ローターアクターに働きかけよう 「事情通」による若いリーダーの勧誘の重要性とその方法

オーストラリアのローターアクターとして12年間、ほとんどすべての役職を経験し、ロータリークラブへと入会したエバン・バレルさん。会員のほとんどが50歳以上のクラブから入会の誘いを受けたのは、バレルさんが入会することで若い活力がみなぎるのではないかと期待されたことでした。

「でも、思った通りにはいかなかったんです」とバレルさん。「私がやんちゃすぎたか、熱意がありすぎたのかもしれません。もしくは、クラブの会員が多少なりともクラブに変化をもたらすことに抵抗があったのでしょうか」。一部の会員だけがクラブを運営し、自分たちのやり方しか受け入れない様子を見て、ロータリーを楽しめなくなり、一時は退会を考えたとバレルさんは振り返ります。

結局バレルさんは、妻が会員であるツラムラ(ニューサウスウェールズ州)のクラブに移りました。このクラブでは、すべての年齢層の会員の参加を促す環境づくりという重要な役割を任されました。そんなバレルさんが最近国際ロータリー世界本部を訪れた際、ローターアクターの勧誘についての考えを語ってくれました。

なぜローターアクターを勧誘すべきなのか

ローターアクターはすでにロータリーのことをよく知っているため、新会員として最適だとバレルさんは話します。

「ロータリーの活動、組織構成、優先事項などについてすでに知っていますし、ロータリークラブ会員としてすぐに役立つリーダーシップのスキルも身につけています」

同じく重要なポイントは、ローターアクターが新しいアイデアを取り入れ、クラブを元気にできる存在であるということです。

ローターアクターの勧誘方法

ローターアクターの積極的な参加を促すことがポイントです。

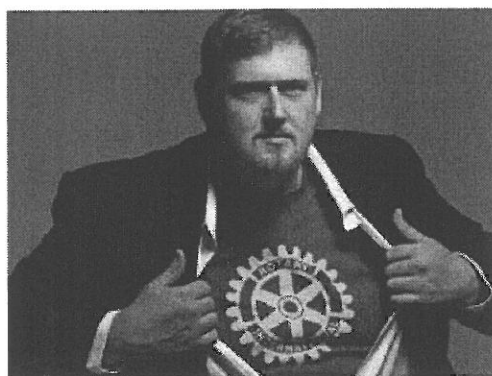
例会への出席に留まらず、それ以上の役割を与える。クラブの理事会や委員会での役割を依頼してみましょう。また、ローターアクトクラブとの行事に協力したり、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)や国際大会への出席をサポートするのも一案です。「1年もすれば彼らがどんな人たちで、どんな経験を持ち、何が得意で、どんなことに協力したいと思っているかが分かるでしょう」とバレルさん。「彼らこそ、30歳になったら必ず皆さんのクラブに入ってくれる存在です」

プロジェクトに参加してもらおう。ローターアクターが関心を寄せるようなさまざまなプロジェクトを実施しましょう。また、ローターアクターからプロジェクトのアイデアを広く募ることも重要です。バレルさんは、「ローターアクターの声に耳を傾けることが重要です。彼らは自分の意見やアイデアを尊重してほしいと願っています」と話します。例えば、ソーシャルメディア、ファンドレイジング(寄付推進)、国際開発といった分野で彼らのスキルを生かすことができるでしょう。

メンターとなる。若者のほとんどは、幅広い年齢層の会員がいるクラブに魅力を感じています。その理由は、年配の会員が持つ知識や経験を学べるというメリットがあるためです。若い職業人のためのロータリーサミット(昨年9月シカゴで開催)
世界ローターアクト週間(2015年9月9~15日)にローターアクトとロータリーのつながりを深める活動をしてみませんか。この週間に実施した活動の紹介はローターアクトのフェイスブックページから。

ご存知ですか

「会員増強」ウェビナーシリーズの最近のウェビナーから、充実した会員基盤を築くためのヒントを学びましょう。クラブでリーダーシップを発揮し、積極的に参加している会員は、それだけクラブの一員としての自覚も強くなります。次のウェビナーは、会員維持に焦点を当てた内容となりますので、ぜひご参加ください。



ロータリアン魂を見せるエバン・バレルさん